

企業・団体の皆さまへ
ご支援のお願い

日本救急救命士会 周年企画
救急救命士の集い 2026

2027 年 1 月 31 日 ライカ南国ホール（鹿児島市）

※2026 年 9 月 6 日開催予定でしたが
令和 8 年熊本地震発災に際し開催を延期いたしました



私たちは公益社団法人化を目指し活動しています

日本救急救命士会 周年企画 協賛のお願い

一般社団法人日本救急救命士会

会長 喜熨斗 智也



拝啓 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より日本救急救命士会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

（一社）日本救急救命士会は本年4月をもちまして設立2周年を迎えることが出来ました。これもひとえに、皆様のご支援とご厚情の賜と心より感謝申し上げます。つきましては、更なる飛躍を期するべく、集会事業を下記の通り企画いたしております。

日本救急救命士会の趣旨にご賛同いただき、諸事御多端の折、誠に恐縮に存じますがご支援賜りますようお願い申し上げます。

イベント名 日本救急救命士会 周年企画 「救急救命士の集い 2026」
日 時 2027年1月31日(日) 9:30～16:30（予定）
会 場 ライカ南国ホール（鹿児島県鹿児島市中央町19-40）
開催方法 現地&Web 配信 ハイブリッド開催（予定）
定 員 現地参加 150名 Web 450名

予定している主なプログラム

1. 開会宣言・会長挨拶・来賓挨拶
2. 当会活動報告
3. 関係省庁 情報提供
 - ・厚生労働省医政局 地域医療計画課 救急・周産期医療等対策室
 - ・総務省消防庁 救急企画室
4. 特別講演
 - ・病院前新生児蘇生の現状と今後の課題
 - ・令和8年熊本地震における救急救命士の活動報告
5. シンポジウム
 - ・救急救命士法制度誕生から35年ー広がった我々の仲間たちの活躍ー
 - ・選ばれる救命士、職域を広げる救急救命士（仮題）

6. 併設コース

2027年1月30日(土) 鹿児島市立病院 多目的ホール

協賛金募集目標額：131 万円

協賛金を必要とする理由：

日本救急救命士会は会員年会費ならびに賛助会員・年度協賛団体のご支援により運営を致しておりますが、当会は 2024 年 4 月に設立されたばかりの組織であり、開催費用の相当額について企業あるいは個人からの御賛助に頼らなければならないのが実情であります。

諸事御多端の折、誠に恐縮に存じますが当会の目的にご理解賜り、救急救命士会員とともに国民の安全と安心に寄与する事業に是非ともご参画、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

収入の部

	項 目	金額(単位：円)	概要
1	開催積立金	500,000	
2	助成金	150,000	(公財)鹿児島観光コンベンション協会
3	協賛（企業出展）	560,000	100,000 円 5 社 30,000 円 2 社
4	協賛（幕間広告）	250,000	50,000 円 5 社
5	協賛（広告物直接配布）	300,000	30,000 円 10 社
6	協賛（バナー掲示）	200,000	20,000 円 10 社
	合 計	1,960,000	

支出の部

	項目	金額(単位：円)	概要
1	事前準備費	200,000	
	制作物	(50,000)	ポスター・チラシ等
	事務費	(100,000)	事務費・通信費等
	Web 媒体制作費	(50,000)	Web サイト運営費用
2	当日運営費	1,760,000	
	会場費	(350,000)	ライカ南国ホール借用費
	機材関係費	(150,000)	映像器材・音響器材・人件費
	装飾関係費	(100,000)	看板・ポスターパネル等
	招聘関係費(演者)	(700,000)	演者旅費・謝礼等
	旅費(スタッフ)	(400,000)	開催スタッフ旅費
3	予備費	60,000	
	合 計	1,960,000	

ご支援方法について

日本救急救命士会 周年企画では、以下の4種類の協賛をお受け付けいたします。

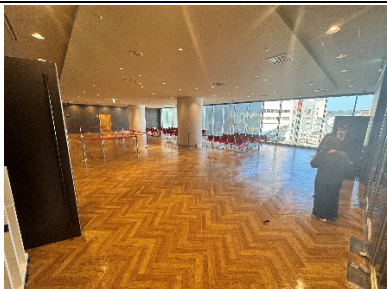
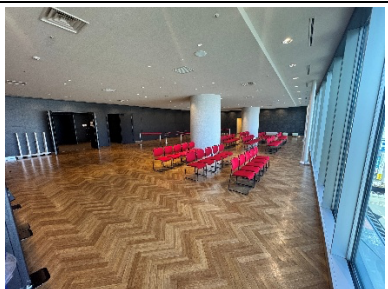
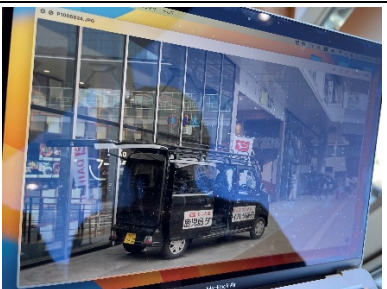
A：企業展示(10万円)	B：幕間広告(5万円)	C：広告物配布(3万円)	D：バナー掲載(2万円)
--------------	-------------	--------------	--------------

※協賛 A・B・C・D は組み合わせてのご協賛が可能です。全てお申し込みいただいた場合、【特別協賛】として掲示いたします。また、あわせて物品協賛も募集いたします。詳細は以下の協賛特典をご参照下さい。

協賛特典について

協賛 A：企業展示 10万円（税別）（会場併設：先着5社 会場横屋外車両展示：先着2社）

- 展示期間：2027年1月31日(日) 9:30～16:30
- 展示会場
 - 会場内展示
 - ◇ ライカ南国ホール ホワイエ（予定）
 - ◇ 会場横ホワイエに展示スペースをご提供いたします
 - ◇ 小間仕様：D1000mm×W2000mm（予定）
 - 長机1本 W1800×D450×H700 mm
 - ◇ 100V コンセント使用可。
 - ◇ バックパネル、社名板のご用意はございません。
 - 会場横屋外車両展示（会場内展示オプション：+3万円）
 - ◇ 会場内併設展示ブースに追加で屋外展示スペースをご提供いたします。
 - ◇ ライカ南国ホール 屋外1階 公共スペース
 - ◇ 電源施設は利用出来ません。
 - ◇ 一般の方の往来も自由なスペースです。予めご了承ください。
- 設営時間：当日 8:00～9:00 ※9:30 参加者開場
- ご準備等の詳細につきましては、開催一ヶ月前を目処にお送りする要項をご参照下さい
- ホームページ掲示：特設ページ内イベント協賛エリアへテキスト掲示いたします。
 - バナー掲示をご希望の場合は、併せて協賛Dをお申し込みください。
- 前日意見交換会 参加者枠 3名（参加費用は協賛に含まれます）

展示会場（会場横ホワイエ） ※ブース配置は事務局へご一任下さい		車両展示 イメージ ※詳細はお問合せください
		

協賛 B：幕間広告掲載 5 万円（税別）

- 当日のリアルタイム Web 配信において、幕間に貴社広告を放映いたします。
 - 当日の視聴参加者は 450 名を予定いたしております（昨年度実績に基づく）。
 - 放映時間帯は、開始前ならびにセクション間の休憩中となります。
 - 動画最大 30 秒もしくは静止画スライドショー10 枚まで
- ホームページ掲示：特設ページ内イベント協賛エリアへテキスト掲示いたします。
 - バナー掲示をご希望の場合は、併せて協賛 D をお申し込みください。
- 前日意見交換会 参加者枠 2 名（参加費用は協賛に含まれます）

協賛 C：広告物直接配布 3 万円（税別）

- 当日受付にて、現地参加者へ貴社の広告物を直接配布いたします。
 - 広告物は貴社にてご用意下さい。現地参加者は 100 名～150 名を予定いたしております。
 - 広告物の余剰に関しましては、着払いにて返却もしくは現地で廃棄とさせていただきます。
- ホームページ掲示：特設ページ内イベント協賛エリアへテキスト掲示いたします。
 - バナー掲示をご希望の場合は、併せて協賛 D をお申し込みください。

協賛 D：ホームページバナー掲載 2 万円（税別）

- ① 開催概要ホームページに設置する「イベント協賛エリア」へバナーを掲示いたします。
 - バナーサイズ（570px×170px）
 - 当会で作成代行は行いません。貴社にてご用意をお願いいたします。
なお、作成が難しい場合はテキストバナーを掲載いたします。

物品協賛

以下の物品についてご提供をお受け付けいたしております。詳細は事務局までお問合せ下さい。

- ネームストラップ 200 本（現地参加者配布・企業ロゴ等掲載可）
- ネームホルダー 200 枚（A6 サイズ・ネームカードに提供社名掲載）
- ボールペン 200 本（現地参加者配布・企業ロゴ等掲載可）

※いずれの提供物品に関しまして、余剰分の返却は御座いませので予めご了承ください。

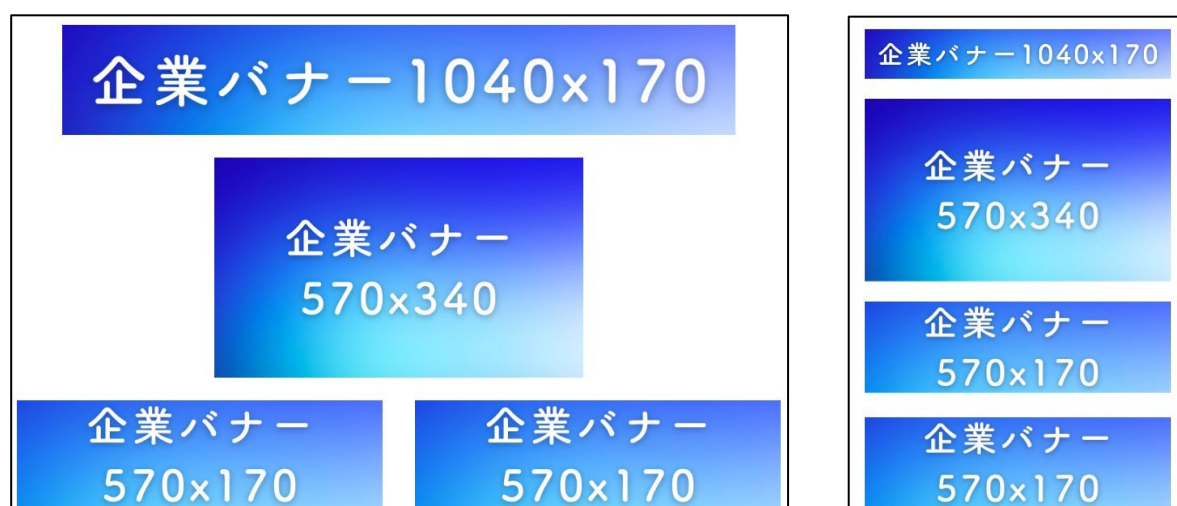
【協賛 A・B・C・D 全て申し込んでいただいた場合の特典】

- ① 当該イベント頒布物並びに開催概要ホームページに設置する「特別協賛エリア」へバナーを掲示いたします。
- ② バナーサイズを 1040×170px、570×340px、570×170px の3種類からお選びいただけます。
- ③ 意見交換会 参加者枠 5 名（参加費用は協賛に含まれます）

注意事項

- ① 会場展示において、会場側の制限によりご提供できない仕様があります。詳細はお問合せ下さい。
 - ② 当会でのバナー、動画広告、抄録集広告などの作成代行は行いません。予めご了承ください。
 - ③ 入稿方法・データ形式などはお申込者へ別途ご案内申し上げます。
 - ④ 当会にバナーデータが到着した翌日以降に作成する頒布物にバナーを掲載いたします。
- ※当会賛助会員のみなさまは、賛助会員特典として開催概要ホームページ下部に別途賛助会員としてバナーを掲示いたします。協賛 D にお申し込んだ場合、開催概要ホームページのイベント協賛エリアに重複して掲示いたします。

ホームページバナー掲載イメージ（左 PC・右スマートフォン）



協賛金の取り扱いについて

自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。また、余剰金が発生した場合は日本救急救命士会の年度会計に組み込みさせていただき、会の運営にお役立てさせていただきます。お申込みに際しましては、当会の上記方針に同意いただきお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

受付窓口

日本救急救命士会主催イベントにご支援いただけます場合は、当会ホームページまたは下記までご連絡をお願いいたします。入金方法・データ形式などの詳細はお申し込みに別途ご連絡させていただきます。何卒、私たちの趣旨にご賛同いただき、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

本件担当

(一社) 日本救急救命士会 事務局 水本 宛

E-mail: info@jelsta.or.jp TEL: 03-3384-8062

(テレワークを併用いたしております)

〒164-0001 東京都中野区中野 2-2-3 株式会社へるす出版 内

一般社団法人日本救急救命士会 第二期役員（理事・監事）

会 長	喜熨斗 智也	国土舘大学体育学部スポーツ医科学科
副 会 長	萱沼 実	富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本部
副 会 長	北原 学	国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター
副 会 長	福岡 範恭	愛知淑徳大学 健康医療科学部
理 事	一ノ瀬 佳彦	岸和田市消防本部
理 事(総務)	植田 広樹	国土舘大学 防災・救急救助総合研究所
理 事	大石 奨	朝日大学 保健医療学部 救急救命学科
理 事	加藤 渚	国立大学法人 東京科学大学病院
理 事	菊地 誠二	陸上自衛隊
理 事	北村 浩一	国際 TBC 看護医療保育福祉専門学校 救急救命士学科
理 事	齋藤 汐海	京都橘大学 健康科学部 救急救命学科
理 事	澤田 仁	朝日大学 保健医療学部 救急救命学科
理 事	中川 貴仁	弘前医療福祉大学短期大学部救急救命学科
理 事	長谷川 汐里	JEMS リンクル株式会社/日本救急システム株式会社
理 事	三上 剛人	吉田学園医療歯科専門学校
理 事	宮崎 伊佐夫	日本赤十字社 伊勢赤十字病院
理 事	吉井 友和	出雲市消防本部
監 事	岡本 征仁	社会医療法人 禎心会 札幌禎心会病院/元札幌市消防局 局長
監 事	脇田 佳典	東京慈恵会医科大学/元和歌山県消防学校 学校長
監 事	中島 亮	司法書士なかじま法務事務所
事 務 局 長	後藤 奏	日本救急システム株式会社

救急救命士の集い 2026 実行委員会

委 員 長	大久保 克彦	鹿児島市立病院 救命救急センター
委 員	日本救急救命士会 総務委員会	
	植田 広樹・中川 貴仁・大滝 達也・中島 秀明・三木 大輔・井上 拓訓	
	大崎 聖敏・後藤 奏・水本 花子	